

施設案内		
5F	セミナールーム A・B 生活工房受付	音響・映像設備を備え、講習会や会議を行うことができます(定員48名)。A・Bの仕切りを外せば最大120名収容(机使用時は108名)。
4F	ワークショップルーム A・B	「A」はキッチンや調理器具などを備えた“ものづくり”スペース。「B」は可動パネルにより多様な展示に対応したスペース。
3F	生活工房ギャラリー 市民活動支援コーナー	生活や文化に関する様々なデザインを独自の視点で提案・発信する展示スペース。新たな発見が暮らしを彩ります。
2F	八角堂	特設ジオラマを使って映像作品を上映。上映スケジュールはホームページでご確認下さい。(中面も参照して下さい)

- トイレにはおむつ交換台があります。個室にチャイルドシートはありません。
- 5Fには授乳室、3Fの車いす対応トイレにはオストメイト用設備を備えています。

施設のご利用について 詳しくは生活工房ホームページをご覧ください。

アクセス



東急世田谷線「三軒茶屋」駅 直結

東急・小田急バス「三軒茶屋」停留所そば

東急田園都市線「三軒茶屋」駅 三茶パティオ口 徒歩5分

お問い合わせ

(公財) せたがや文化財団 世田谷文化生活情報センター 生活工房
〒154-0004 世田谷区太子堂4-1-1 キャロットタワー
TEL 03-5432-1543 / FAX 03-5432-1559

website <http://www.setagaya-ldc.net/>
twitter [@setagaya_ldc](https://twitter.com/setagaya_ldc)

Design: Nakazo Katayama



PICK UP

1

京都の大原女、伊豆大島のあんこさん

京都の大原女、伊豆大島のあんこさん、といえば日本の東西それぞれに象徴的な働く女性の姿です。どちらも現代では観光の資源ともなっており、それぞれの地域に欠かせない衣装となっています。

京都と言えばそのイメージとして誰もが思い浮かべるのは愛らしい「舞子さん」。そして京土産のイメージで良く見かける「大原女」の姿です。大原は中世以降は燃料としての薪や柴(雑木の小枝)の生産地として知られていました。大正時代の末頃まで、多くの女性たちは薪や柴を頭にのせて、京都の市中に売りに出ていました。

もう一つは伊豆大島の「あんこさん」の姿です。椿とあんこさんのイメージは大変印象的です。その昔、島の女性たちは朝から晩まで、水汲み、牛の世話、港に船がつけば、荷揚げ、荷運びなど、本当に良く働いていたといいます。時には観光客を頭にのせていたこともありました。

昔から絵画やポストカードなどに表現されてきた労働の姿や風俗を今に伝え、現在でも親しまれる存在となっている大原女とあんこさん。

今回の展示では、それぞれの地域の特性と歴史的な背景をひも解きながらご紹介します。

EXHIBITION

※関連イベントの詳細は中面をご覧ください

働く女性の衣装 おはらめとあんこさん

4.24(金) → 5.24(日) 9:00～20:00 入場無料
会場：生活工房ギャラリー

時計とカレンダーの中から、時をときはなつ

東京と名古屋を40分で結ぶという、リニアモーターカー。入稿してから翌日には出来上がるスピード印刷。さまざまな“時短”テクニック。私たちは、時間を節約することが大好きです。しかし、果たして便利な家電たちは、主婦の自由な時間を増やしてくれたのでしょうか？ なぜ、時間を節約するモノが世の中にあふれているのに、私たちはいつまでも〈忙しい〉のでしょうか。

そもそも、時間とはなんでしょう。星の運行によりつくり出される昼と夜、季節の変化。それに影響を受けている、生きものの体内時計。「しぜんのじかん」に一度立ち返って、私たちの営みを考え直してみたい——そんな思いから、この企画を行っています。「時のフィールドワークショップ」のテーマは、「時とかかわる」。12月には、一年で一番夜が長くなる冬至の日を灯すキャンドルを、世田谷の養蜂所からいただいたミツロウでつくり、夜の楽しさ・優しさを語り合いました。3月の春分の日には、身近な雑草を摘みに出かけ、それをお昼ごはんとしていただくことで、からだの中にも春を取り込みました。

「時のドキュメンタリー上映会」のテーマは、「時を想う」。12月には、1月以外のさまざまな時期に「新年」を迎える世界各地の映像を上映。3月には、自然のゆらぎにあわせて住処を移動する世界の人々・動物の時を見ていきました。

6月の企画は、夏や雨とかかわりたいと思っています。ぜひご参加ください。

EVENT

※内容など詳細は5月下旬にホームページでお知らせします。

時をときはなつ vol.3

時のフィールドワークショップ 時のドキュメンタリー上映会
〔6.21(日) ※時間、内容未定〕〔7.4(土) ※時間、内容未定〕



PICK UP

2

2015 イベントガイド



April

4

みる×しる×つくる
＝暮らしがかわる。

May

5



6

June

世田谷文化生活情報センター
生活工房
Lifestyle Design Center

4・5・6月の生活工房

世田谷アートフリマ vol.23

4.18(土) | 19(日)
11:00～17:00 **入場無料**
会場：セミナールームA・B
ワークショップルームA・B
市民活動支援コーナー



アートフリマ公式HP
<http://artfleama.net/>
※出展者募集は終了しています。

2日間で延べ160組のアーティストが集まる“ものづくりの祭典”。手作りの雑貨やアクセサリ、クラフト作品の販売やその場で体験できるワークショップも。お気に入りを探しに遊びにきてください！

ワークショップ「世田谷線☆ミニチュアを作ろう！」 1

4.18(土) | 19(日)
① 11:30～12:30 ② 13:30～14:30
③ 15:30～16:30



世田谷線の車両や線路のミニチュアにシールを貼ったり、装飾をしてジオラマを完成させます。

講師：佐々木朋哉 対象：中学生以上
定員：各日20名程度 参加費：500円(材料費込) 申込：予約不要(当日会場にて)

ワークショップ「幸運の招き猫☆オブジェ」 2

4.18(土) | 19(日)
① 12:00～13:00 ② 14:00～15:00
③ 16:00～17:00



オープンで焼いて仕上げる粘土を使って、かわいい招き猫を作ります。

講師：コヤナギアイコ 対象：小学4年生以上
定員：各回3名程度 参加費：500円(材料費込) 申込：予約不要(当日会場にて)

ワークショップ「簡単☆折り豆本を作ろう！」 3

4.18(土) | 19(日)
11:00～17:00(途中休憩 13:00～14:00)
ページを蛇腹折りにして3cmほどの小さな本を作ります。



講師：九十九耕一 対象年齢：小学1年生以上
定員：各日20名程度 参加費：300円(材料費込) 申込：予約不要(当日会場にて)

世田谷アートフリマつながり展 2015

4.4(土) → 4.19(日)
9:00～20:00 **入場無料**
(最終日は17:00まで)
会場：生活工房ギャラリー



過去の展覧会より

13年目を迎える、春・秋の恒例イベント「世田谷アートフリマ」。本展はアートフリマと連動し、ゆかりのある様々な作家が集うグループ展です。

出展作家：Storm Machine Graphics / コヤナギアイコ / 小田ひで次 / Studio Unicorn / モリヒロミ / キリハリエ Emi / ゴトウヨシタカ / 永井キオ / 佐々木朋哉 / ヤスハラユキ

働く女性の衣装 大原女とあんこさん

4.24(金) → 5.24(日)
9:00～20:00 **入場無料**
会場：生活工房ギャラリー



京都大原の大原女と伊豆大島のあんこさんといえば、日本の東西の象徴的な観光の資源として多くの人の知るところとなっています。しかし、衣装そのものや背景にある「働く姿」についてはあまり知られていません。衣装の展示とともに地域の特色や歴史的背景などを紹介します。

大原女衣装とあんこさんの服装あれこれ 1

4.25(土) 14:00～15:30 会場：セミナールームA・B

講師：青木美保子(京都女子大学准教授) 参加費：500円 / 50名(先着)
申込：電話かメールにて

アートにみる大原女とあんこさん 2

5.9(土) 14:00～15:30 会場：セミナールームA・B

講師：田中圭子(京都造形芸術大学専任講師) 参加費：500円 / 50名(先着)
申込：電話かメールにて

体験とおはなし 衣装を着てみませんか？ 3

5.16(土) | 17(日) 14:00～17:00 会場：セミナールームA・B

講師：京都大原保勝協会、伊豆大島観光協会 参加費：500円 / 各日20名(先着)
申込：電話かメールにて

穴アーカイブ 8ミリフィルムを探しています。

かつての町並みや暮らしぶりが記録された映像(8ミリフィルム)を、地域の公共財として公開・活用していくアーカイブ・プロジェクトを実施します。フィルムをお持ちの方は、ぜひご提供ください。選別・デジタル化された映像は、DVDにして提供者に無料でお渡しします。



募集期間：**5.25(月)～8.15(土)** ※定員になり次第、受付を終了します。

受付：電話かメールにて 企画制作：remo [NPO法人記録と表現とメディアのための組織]

※詳細は5月下旬にホームページでお知らせします。

DAYS JAPAN 写真展 2015

地球の上に生きる

5.29(金) → 6.21(日)
11:00～19:00 **入場無料**
(最終日は17:00まで)
会場：ワークショップルームB



第11回 DAYS 国際フォトジャーナリズム大賞1位
「リベリアを襲うエボラ出血熱」ジョン・ムーア
(Getty Images)

報道写真誌『DAYS JAPAN』主催による、2015年度【DAYS 国際フォトジャーナリズム大賞】受賞作の写真展。世界の厳しい現実を目を向けます。

共催：(株) デイズ・ジャパン 企画：(株) 世田谷社

世田谷おはなしネットワーク講演会 平塚ミヨ先生 & 光野トミ先生の おはなしを楽しむ会

6.16(火) 10:00～12:00 会場：ワークショップルームA

家庭文庫の頃から長きにわたり、子どもたちにおはなしを届けてこられたお二人を招き、おはなしと、おはなしにまつわるエピソード等をお聞かせいただきます。

講師：平塚ミヨ・光野トミ(くにたちお話の会) 参加費：100円(資料代) / 20名(抽選)
申込：往復はがきにて6月2日(必着)

時をときはなつ vol.3

さまざまないのちの時とかかわるワークショップと、違う世界の時を想う上映会を開催します。



企画制作：セセンシタカ

時のフィールドワークショップ 1 時のドキュメンタリー上映会 2

6.21(日) ※時間、内容未定 **7.4(土) ※時間、内容未定**

※内容など詳細は5月下旬にホームページでお知らせします。

市民活動支援コーナーの 日々展 2015

6.26(金) → 7.12(日) 9:00～20:00(最終日は17:00まで) **入場無料**
会場：生活工房ギャラリー

生活工房の「市民活動支援コーナー」には、様々な市民活動団体が登録しています。その日頃の活動を、写真やパネル、制作した作品などで紹介する展覧会です。

主催：市民活動支援コーナー

森・里・海の連環による豊かな海づくり 「レリーフジオラマ」上映会

入場無料
会場：キャロットタワー 2F・八角堂

自然の営みと人の関わりを紹介する映像作品(約5分)を上映します。上映スケジュールや詳細はホームページをご覧ください。



セミナー

朗読講座 豊かなことばの世界

ことばの持つ豊さ、力、輝きを「朗読」を通して体感します。NHK日本語センターアナウンサーが講師となり、声の出し方、読み方などを丁寧に指導します。

1 水曜教室(午前・午後) シリーズ〈名作を読む〉

4.1(水) | 8(水) | 15(水) | 22(水)
午前各回 10:30～12:30 午後各回 13:30～15:30
講師：岩井正(NHK日本語センター)
朗読作品：夏目漱石著『吾輩は猫である』

2 木曜教室 シリーズ〈はじめての朗読〉

4.2(木) | 9(木) | 23(木) | 5.7(木) 各回 13:30～15:30
講師：秋山隆(NHK日本語センター) 朗読作品：島崎藤村著『千曲川のスケッチ』

3 金曜教室 シリーズ〈はじめての朗読〉

4.3(金) | 10(金) | 24(金) | 5.8(金) 各回 13:30～15:30
講師：藤原尚武(NHK日本語センター) 朗読作品：芥川龍之介著『トロッコ』

会場：セミナールーム
受講料：一般20,500円、アーツカード18,500円 / 15名(先着)
問・申込：(一財) NHK放送研修センター
TEL. 03-3415-7121(受付時間 9:00～18:00) HP <http://www.nhk-cti.jp/>

ワークショップ/セミナーの申込方法

●電話 03-5432-1543
●往復ハガキ/メール [希望イベント名・希望日・住所・氏名・年齢(学生は学年も)・電話番号を明記の上、下記宛先まで]
ハガキ：154-0004 世田谷区太子堂4-1-1 キャロットタワー 生活工房宛
メール：info@setagaya-ldc.net (件名に希望イベント名を明記)